



西洋の思想と世界の2分化

令和8年2月10日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

新たな技術文明への転換は、今日生存という絶対性が支配した過去から、新たな未来への転換を世界が模索するものである。

これらは西洋という競争と合理主義という思想において、彼らの知性の拡大は、新たな未来を提案するものであり、それらは世界をリードするものである。

これらは知性の飛躍という現実が存在し、経済やその他の分野において、それらが未来の創造を実現するものである。

これらトップエリートたちの新たな現実の世界をけん引するものであり、他方においてはこれらに参加できない存在たちが存在する。

これら世界の完全な2分化は、知的エリートたちとその新たな生活と現実が、新たな世界の創造するものであり、それらは富と進歩を自己として有するものである。

これらは知的進歩性というキーワードにおいて、世界の2分化を説明できるのである。

新しい世界とその現実とは新たな生活スタイルを生むものである。そしてそれらは変化と進歩においてより優れた豊かさを有するのである。

これらグローバルスタンダードと世界の転換は、今日における大きな変化の原因である。

これらは競争原理と進歩性という西洋のリーダーシップが存在し、彼らの新たな選択は世界に対して大きな影響を与えるものである。

知的生産性や、知的集約性は、経済において新たな富の基準を有するのである。

これら新たな未来という現実への参加は同じ基準と新たなルールにおける参加を求めるものであり、それら新しい世界はその変化の到達点なのである。